

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

初めてでも歓迎します 俳句カルチャーへのお誘い

●木洩れ日俳句会

近ごろ、俳句が大変人気のある趣味の一つとしてあげられるようになりましたが、読むのはいいけど作るのには難しいと思われています。これまで俳句を作られたことのない人にも初めからご指導しますので、少しでも興味のある人は、ぜひこの機会に始めてみませんか。性別、年齢は問いません。また、見学のみの参加もできます。

- とき 毎月第4木曜日午後1時から
- ところ 中央公民館
- 会費 千円(月額)
- 必要なもの ノート、筆記用具
- 問い合わせ 木洩れ日俳句会(権藤よし子) ☎(080)5272208

OB・OGが大活躍!!

●鞍手武道館柔道クラブ代表・高崎慶司

5月22日、福岡武道館で平成28年度福岡県高等学校総合体育大会柔道選手権大会が行われました。大会では、鞍手北中学校卒業生の川野晃嗣(写真右・九州国際大学付属高校3年)が60キログラム以下級に出場し、第3位に入賞。また古野彩佳(写真左・南筑高校)は57キログラム以下級に出場し、見事オール一本勝で優勝しました。古野は6月19日に沖縄で開催された九州大会でも優勝、8月2日には、島根県で開催されるインターハイに福岡県代表で出場します。

健康づくりのお手伝い ぽんぽこ健康クラブ

●やすらぎ園

やすらぎ園では、当施設のリハビリ担当者等による、健康クラブを無料で実施しています。自宅でもできる運動や、介護予防、認知症予防のために、実際に体を動かしながら学ぶことができます。いつまでも健康で元気に過ごすための方法を学んでみませんか。

- とき 8月19日(金)以降の毎週金曜日(3か月間・全12回)。時間は午後2時から3時30分まで
- ところ やすらぎ園
- 対象者 町内在住の65歳以上の人
- 募集人員 10人
- 申込期限 8月5日(金)(定員になり次第締め切り)
- 申し込み・問い合わせ やすらぎ園 ☎42局6883番



また、同日に神奈川県大会で鞍手武道館柔道クラブ出身の元嶋大貴(桐蔭学園高校3年)も60キログラム以下級で優勝し、インターハイ出場を決めました。

7月は同和問題啓発強調月間です

●鞍手町教育委員会

町では、7月の同和問題啓発強調月間に次のとおり街頭啓発及び講演会を行います。

①街頭啓発

- とき・ところ 7月1日(金)▽午前7時20分から11時 手駅前▽午前9時から11時 サングリーン鞍手前▽午前10時から11時 パー川食前、巖流市場前、西日本シティ銀行前▽午後5時30分から11時 鞍手駅前、スーパー川食前、巖流市場前 ※いずれも30分程度
- 内容 啓発グッズ(ティッシュ)の配布

②講演会

- とき 7月21日(木)午後2時から
- ところ 中央公民館
- 演題 「猿とともに生きて～歴史とであい」
- 講師 筑豊大介さん(猿舞師)、いつ平・鉄平(芸猿)

鞍手町 同和問題啓発 強調月間講演会

手話通訳あり 入場無料

演題 『猿とともに生きて～歴史とであい～』

講師 猿舞師 筑豊 大介さん(猿舞座)
芸猿 いつ平・鉄平

2016年7月21日 午後2時より [木]

鞍手町中央公民館 第1研修室

7月は福岡県同和問題啓発強調月間です。

■お問い合わせ 鞍手町教育委員会 教育課 生涯学習係 TEL 0949-42-7200
■主催 鞍手町・鞍手町教育委員会・鞍手町人権・同和教育研究協議会

●問い合わせ 教育課生涯学習係(中央公民館内) ☎42局7200番まで

鞍手町野球大会・ バドミントン大会が 行われました

●鞍手町体育協会

6月5日、12日の2日間にわたって行われた第56回鞍手町野球大会及び5日に行われた第34回鞍手町春季バドミントン大会。白熱した試合が繰り広げられました。選手のみなさんおつかれさまでした。上位の結果は次のとおりです（丸数字は順位）。

●野球大会結果 ①神崎区 ②弥生区 ③新塚・城ヶ崎区

●バドミントン大会結果 ▼A級ダブルス部 ①富田英次・稲垣貴雄 ②平木信行・松尾富江 ▼B級ダブルス部 ①平木信行・小田利昭 ②友安雅美・平田優介 ▼C級ダブルス部 ①村上純子・宇田川建一 ②高崎しのぶ・日高智代



ある日のこと、家に帰ると一通の封書が郵便箱に入っていました。鞍手町役場からの封書です。私の教員としての先輩であり、人生の先輩である立石照徳さんからのリレーエッセーです。

私は、立石さんから多くのことを

学ばせていただきました。

リレーエッセー 晴れたらいいね。

くりたなおきさん（中山・56歳）

VOL 208

ていたらどうでしょう。「おとなって楽しくないんだろなあ」って思うでしょう。実は、子どもたちは、私たち教員を通して社会を見ているのではないかと思うのです。教科を教えることは当たり前のこととして、まず一人の人間として元気に生きて

「おとなが、元気で生き生きしている」となりませう。私は、鞍手町が大好きです。大切な友だちがたくさんいます。自分らしく生き生きと生きていきたいです。

「先生とは、先を生き生き生きる人。」のことだと、ある日立石さんは言われました。本当にそうだなあと、私は思っています。

学校に通う子どもたちにとって毎日会う先生が、元気がなくて、しおれ

次回、石松和彦さん（小牧）です。

広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場政策推進課 ☎ 42局 2111番まで、ご連絡ください。

リフォーム

福井カツヨさん（永谷）

見た目が涼しげなので、春先に上から着るコートにしました。



粘土

森 恵津子さん（新北）

バラのリースです。樹脂粘土でバラの花びらを一枚ずつ作り、花を完成させました。特に色の出し方が難しいところです。バラの花数30個、葉っぱ50枚、つぼみ100個単位の円形アレンジメントです（直径約46cm）。

